

センチネル (1977)

THE SENTINEL

メディア 映画

ジャンル ホラー ミステリー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 92分

初公開日 1977/06/11

公開情報 Uni=CIC

【キャッチコピー】

なぜ！なぜ私が……

華やかなトップモデルの座から ある日突然 彼女は悪魔の見張人に選ばれた！

【解説】

ジェフリー・コンヴィッツのオカルト小説『悪魔の見張り』を、このテの作品には珍しいM・ウィナーが監督。製作・脚本もコンヴィッツとウィナーの共同というのだから、両者の気の入れようも判るといえるもの。ただし、完成した作品がそれを反映しているかという点、いささか怪しいのだが……。

舞台はニューヨーク。ファッション・モデルの主人公は、越して来た古風なアパートの最上階に、いつも窓の外を眺めている盲目の神父がいる事を知る。彼女は住人たちに歓迎パーティを開いてもらったりするが、実は、そこには彼女と神父以外誰も住んでいなかった。そして、ある夜、3週間前に死んだ父親の姿を目撃してから彼女の周囲で次々と奇怪な事が起こり始める……。テイストは「ローズマリーの赤ちゃん」に近い。だが、悪魔と、それを“見張る者”の確執という本作のテーマたる部分が、判明するのも遅い上に、あまりキチンと処理されておらず、全体的にダラダラとした印象を受けるのは致命的。ショック演出は、さすがというか、絵的にドキッとさせられる箇所も少なくないが、クライマックスで大挙登場する悪魔軍団の描写は「フリークス」か「妖婆・死棺の呪い」かといった面持ちで、怖いというよりも微笑ましかつたりする。名だたる役者陣も浪費の感強し。

【クレジット】

監督	マイケル・ウィナー	Michael Winner	
製作	マイケル・ウィナー	Michael Winner	
	ジェフリー・コンヴィッツ	Jeffrey Konvitz	
原作	ジェフリー・コンヴィッツ	Jeffrey Konvitz	
脚本	マイケル・ウィナー	Michael Winner	
	ジェフリー・コンヴィッツ	Jeffrey Konvitz	
撮影	ディック・クラティナ	Dick Kratina	
特殊効果	アルバート・ホイットロック	Albert Whitlock	
特殊メイク	ディック・スミス	Dick Smith	
プロダクションデザイン	フィリップ・ローゼンバーグ	Philip Rosenberg	
編集	テリー・ローリングス	Terry Rawlings	
	バーナード・グリッブル	Bernard Gribble	
音楽	ギル・メレ	Gil Melle	
出演	クリスティナ・レインズ	Cristina Raines	アリソン・パーカー
	クリス・サランドン	Chris Sarandon	マイケル・ラーマン
	エヴァ・ガードナー	Ava Gardner	ミス・ローガン

ジョン・キャラダイン	John Carradine	ハリラン神父
イーライ・ウォラック	Eli Wallach	ガッツ刑事
デボラ・ラフィン	Deborah Raffin	ジェニファー
ホセ・ファーラー	Jose Ferrer	司祭
アーサー・ケネディ	Arthur Kennedy	フランチャーノ
バージェス・メレディス	Burgess Meredith	チャールズ・チェイズン
マーティン・バルサム	Martin Balsam	ルジンスキー教授
シルヴィア・マイルズ	Sylvia Miles	ゲルダ
クリストファー・ウォーケン	Christopher Walken	リッツォ刑事
ビヴァリー・ダンジェロ	Beverly D'Angelo	サンドラ
ハンク・ギャレット	Hank Garrett	ジェームズ・ブレナー
ロバート・ガーリンジャー	Robert Gerringer	ハート
ナナ・タッカー	Nana Tucker	女
ウィリアム・ヒッキー	William Hickey	ペリー
ゲイリー・アレン	Gary Allen	マルコム・スティネット
ジェリー・オーバック	Jerry Orbach	マイケル・デイトン
ジェフ・ゴールドブラム	Jeff Goldblum	ジャック
トム・ベレンジャー	Tom Berenger	男
トレサ・ヒューズ	Tresa Hughes	レベッカ・スティネット
ケイト・ハリントン	Kate Harrington	アナ・クラーク
エレイン・ショア	Elaine Shore	エマ・クロットキン
ジェーン・ホフマン	Jane Hoffman	リリアン・クロットキン
ダイアン・スティルウェル	Diane Stilwell	ブレナーの秘書